

## 臨床研究等の情報公開

研究課題名	ネフローゼ症候群における推算糸球体濾過量（eGFR）の検討
研究機関	青森市民病院 循環器内科
研究内容	ネフローゼ症候群では低蛋白血症や種々の薬剤の投与などのため、eGFRが正しい腎機能を反映しない場合があります。そのため、当科では実測糸球体濾過量（mGFR）を測定しております。eGFR と mGFR を比較し、年齢、性別、理学所見や薬剤などの腎機能以外の eGFR の正確性に影響を与える因子を分析し検討します。
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和7年3月31日
対象者	2018年4月より2022年4月まで当院当科で入院加療を行なったネフローゼ症候群の患者で53例
実施方法	介入をおこなわない既存の情報を使用した研究。情報は診療録（病歴、臨床所見、病理や採血採尿検査の結果など）より使用する。年齢、性別、理学所見や薬剤などと eGFR の正確性との関連について分析し検討します。患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開もしません。研究結果は学会などで報告します。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。担当医師にご連絡ください。その場合、診療で不利益になることはありません。
問合せ先	研究に関するご質問や資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。 研究責任者：菅原 俊之（すがわら としゆき） 〒030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 循環器内科 電話 017-734-2171（代表）